

町 長 定 例 記 者 会 見

令 和 5 年 2 月

日時：令和5年2月22日（水）14:00～

場所：長泉町役場 西館4階 大会議室

1 町長挨拶

2 令和5年度長泉町当初予算（案）

企画財政課

3 町政トピックス

資料1	令和5年第1回長泉町議会定例会3月1日開会	議会事務局・総務部門
資料2	「情報戦略室」を新設します	行政課
資料3	町内中学生・高校生が姉妹都市NZワングヌイへ	行政課
資料4	長泉町SDGs宣言制度が始まります	企画財政課
資料5	災害時における母子支援に関する協定を締結します	地域防災課
資料6	「おくやみ窓口」を新設します	住民窓口課
資料7	「パークゴルフ体験イベント」を開催します	健康増進課
資料8	下土狩駅前広場を改修します	建設計画課
資料9	県道大岡元長窪線が開通します	建設計画課
資料10	さくらフェスタ in 長泉2023を開催します	産業振興課
資料11	サステナブル住宅を支援します	くらし環境課
資料12	特殊詐欺対策電話機購入等に補助します	くらし環境課
資料13	中小企業者省エネルギー設備導入に補助します	くらし環境課
資料14	子育て支援リスタート	健康増進課・こども未来課
資料15	公文書の性別欄を見直します	生涯学習課
資料16	井上靖文学館 新企画展を開催します	生涯学習課

4 行事予定（3月～6月）

5 意見交換

6 次回開催日（予定）

※次回定例会（6月）開会前に開催します。（決まり次第、お知らせします）

令和5年度長泉町当初予算（案） 出生率の向上や、町の更なる発展のために積極的投資

一般会計の総額は前年度比3.6%増の165億円となり、前年度当初予算を5億7千万円上回り、2年連続で過去最大規模としました。特別会計、公営企業会計を含めた総額は3.3%増の265億円。

令和5年度以降、社会保障経費の増大や大型事業の実施に伴い厳しい財政状況が続くことが見込まれますが、第5次長泉町総合計画を推進し、町の更なる発展に向けソフト事業・ハード事業ともに積極的な予算を編成し、特に出生率の更なる向上に向けた施策に注力しました。

【一般会計】

主な歳入	予算額	前年度比		構成比
町税	95億1,700万円	+1億7,500万円	+1.9%	57.7%
地方消費税交付金	11億5,500万円	+1億2,200万円	+11.8%	7.0%
国・県支出金	34億2,900万円	+6,200万円	+1.8%	20.8%
財政調整基金繰入金	4億5,000万円	+2億5,000万円	+125.0%	2.7%
町債	4億5,000万円	±0万円	±0%	2.7%

※自主財源比率・・・66.0%（前年度比 +0.2%）

※町債残高（見込み）・・・25億8,200万円（住民1人あたり約6万円）

令和3年度の起債残高（住民1人あたり）の県平均・・・約40万円

主な歳出	予算額	前年度比		構成比
総務費	18億2,600万円	+1億9,500万円	+12.0%	11.1%
民生費	61億4,500万円	+1億4,600万円	+2.4%	37.2%
衛生費	19億3,200万円	△4億5,000万円	△18.9%	11.7%
土木費	26億円	+3億5,300万円	+15.7%	15.8%
教育費	22億7,200万円	+2億4,400万円	+12.0%	13.8%

※令和5年度の主要事業は裏面参照

本件に関する問い合わせ先

〒411-8668 長泉町中土狩828番地 企画財政課 財務契約チーム 担当：野村
Tel：055-989-5503 FAX：055-989-5585 E-mail：zaimu@town.nagaizumi.lg.jp

主な事業

◎「子育てするなら長泉」をリスタート！

- 【第2子保育料の完全無料化】（4,500万円）※新規（県内初）★
- 【未来っこ応援事業】（1,300万円）※新規（県内初）★
- 【未来人定住応援事業奨励金】（500万円）※新規（県内初）★
- 【定住のための新幹線通学支援補助金】（3,100万円）
- 【妊産婦応援タクシー利用助成事業】（200万円）※新規（県内初）★
- 【出産子育て応援事業】（4,600万円）※新規
- 【民間保育所運営費扶助費】（10億4,100万円）※拡充
- 【こども園等へのキャッシュレス決済本格導入】（100万円）※新規

◎「街の住みこちランキング県内1位」のその上を目指して！

- 【下土狩駅 駅前広場改修事業】（2億2,820万円）※新規★
- 【鮎壺公園整備事業】（3億8,840万円）
- 【北部地域幹線道路整備事業】（8,600万円）
- 【都市計画道路高田上土狩線整備事業】（1億410万円）
- 【情報戦略推進事業】（900万円）※拡充
- 【井上靖文学館 開館50周年記念事業】（600万円）※拡充★
- 【サステナブル住宅支援事業費補助金】（1,500万円）※拡充★
- 【デジタル化推進事業】（3億3,060万円）
- 【中小企業者等省エネルギー設備導入事業費補助金】（260万円）※拡充★

◎高齢者の生活支援や公共交通の利便性向上を推進！

- 【福祉車両利用助成事業】（40万円）※新規
- 【特殊詐欺対策電話機等設置支援事業補助金】（20万円）※新規★
- 【マイナンバーカード活用タクシー利用助成事業】（2,700万円）
- 【自主運行バス運行事業費】（4,820万円）
- 【高齢者タクシー・バス利用助成事業】（1,430万円）
- 【高齢者補聴器購入助成事業】（600万円）

★印については、今回の定例記者会見資料にて事業紹介があります。

令和 5 年第 1 回長泉町議会定例会 3 月 1 日開会

長泉町議会は 2 月 22 日(水)、議会運営委員会を開き、3 月定例会の会期を 3 月 1 日(水)～3 月 23 日(木)の 23 日間と決めました。令和 5 年度当初予算案や令和 4 年度一般会計補正予算案など 26 議案を上程し、審議します。一般質問は 3 月 6 日(月)、7 日(火)、8 日(水)の 3 日間に 8 氏が登壇します。(詳細は別添 議案・補正予算書ほか)



【主な議案】 ※当初予算案を除く

○令和 4 年度長泉町一般会計補正予算 (第 10 回)

障害児通所サービスの利用見込みの増加に伴う障害児通所事業費や、令和 3 年度の新型コロナウイルスワクチン接種事務に係る精算金として返還する経費の計上、今年度の各種事業で生じた不用額等の財政調整基金への積立てなどのほか、今年度交付決定を受けている新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の有効かつ適正な活用を図るため、各種事業において財源補正を行うことなどで、既定の予算から 2 千 363 万円を減額し、総額を 171 億 8 千 275 万 2 千円とするもの。

○長泉町個人情報保護に関する法律施行条例

個人情報保護法の改正に伴い、令和 5 年 4 月 1 日から官民の個人情報保護制度について全国的な共通ルールが規定されることとなったことから、国の規律を適用するため従前の個人情報保護条例を廃止、新たに個人情報保護に関する法律施行条例を施行し、また、その他関係例規を整備するもの。

○長泉町固定資産評価審査委員会委員の選任

長泉町固定資産評価審査委員会委員の任期が、令和 5 年 3 月 31 日をもって満了となるため、伊藤雅之氏および高野和貴氏を再度選任することについて、また、同日をもって任期満了となる鈴木博行氏の後任に村田忠嗣氏を選任することについて、議会の同意を得るもの。

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 長泉町中土狩 828 番地
議事関係 議会事務局：篠原 議案関係 総務部門：川口
Tel：055-989-5526 Tel：055-989-5500 Fax：055-986-5905

「情報戦略室」を新設します

スピード感や情報発信の質を高め、戦略的に取り組む体制を構築

住民のライフスタイル・価値観の多様化や情報発信・手段の方法が目まぐるしいスピードで変化している現在、これからもこのスピードは加速し続ける中、特にコロナ禍におけるさまざまな影響もあり、自治体の情報発信のあり方が問われるなどその重要性が増しています。

そこで、社会の変化に柔軟に対応し、デジタル化の拡大による多様なツールを活用しながらスピード感や情報発信の質を高めるため、戦略的に情報発信に取り組む体制として、令和 5 年度から、新たに「情報戦略室」を設置します。

【取り組んでいくこと】

- ・ただ単に「伝える」だけでなく、町民が知りたい情報、町民に伝えたい情報が確実に「伝わる」広報を発信していく
- ・情報発信は「量より質」に重きを置き、明確な目的のもと戦略的に取り組む
- ・町の魅力を戦略的に伝え、町への愛着やシビックプライドを高める
- ・SNSの拡散性や双方向性のあるサービスを活用した情報の収集、発信を高める
- ・当該部署が情報に関する事項を統括し、職員への助言とともに意識改革を図る

※ 各種情報発信は従来どおり各課で行い、情報戦略室は司令塔として旗振り役となる。

【所掌する事項】

名 称	担当業務概要	主な業務
情報戦略室	広報企画（コンテンツ）	SNS運用管理、都市ブランド戦略
	報道対応	定例会見、情報提供、同報無線
	ホームページ	ホームページ運用管理
	情報発信（リアルタイム）	町長動向などの情報発信
	広報紙	広報紙の編集、発行
	デジタル推進	DX、庁内ネットワーク

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 長泉町中土狩828番地 行政課 担当：佐藤
Tel：055-989-5500 Fax：055-986-5905 E-mail：koho@town.nagaizumi.lg.jp

町内中学生・高校生が姉妹都市NZワンガヌイへ

3年ぶりの事業再開 第30回中村奨学生語学研修支援事業

長泉町は1988年4月にニュージーランド・ワンガヌイと姉妹都市提携を締結し、今年で35周年を迎えます。本事業は、1990年にスタートし、これまで、約500人の学生をワンガヌイへ派遣し、現地で交流を重ねてきました。今年は、3年ぶりの開催となり、今まで中学生のみを対象としていましたが、コロナ禍で参加機会のなかった学生に配慮し、高校生も参加対象としました。

ワンガヌイ滞在中は、学生寮およびホームステイで過ごし、現地の学校へ通いながら、授業への参加や市役所への訪問、市内見学などを予定しています。



▲学校での授業（創作ダンス）



▲マオリ式の挨拶（ホンギ）



▲市役所での歓迎式

【日程等】

派遣期間：3月20日（月）～28日（火）8泊9日

出発式/3月20日（月）11：15～ 役場防災センター
学生リーダーから研修に向けての抱負を発表

報告会/4月3日（月）19：00～ ウェルピアながいずみ

派遣場所：ニュージーランド・ワンガヌイ

参加者：高校生10人、中学生10人、引率3人

趣 旨：町内の学生が国際姉妹都市ニュージーランド・ワンガヌイ市を訪問、滞在し、語学力やコミュニケーション能力の向上、異文化に対する理解を深めることで国際的視野を持った人材を育成する

参加費：7万円

※事業費には町補助金と町内篤志家(中村氏)からの寄付金が充てられています。

主 催：長泉町国際交流協会

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 長泉町中土狩828番地 行政課行政情報チーム 担当：山川

Tel：055-989-5500 Fax：055-986-5905 E-mail：koho@town.nagaizumi.lg.jp

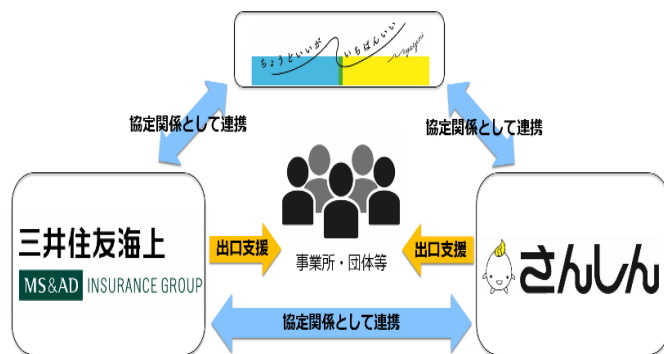
長泉町SDGs宣言制度が始まります ちょうどいいが、つづくを創る！

「ちょうどいい」と「SDGs」

SDGsの本質は、持続可能な社会に向けて「つづく」を創ること。町の都市ブランドのメインメッセージである「ちょうどいいがいちばんいい」の「ちょうどいい」は、SDGsの思想そのものであり、町は過度な消費や生活をしない適度でバランスがとれた暮らしを推進していきます。



長泉町
SDGs パートナー



【概要・目的】

町内の事業所・団体がSDGsの目標達成のために現在取り組んでいること、今後取り組むことを宣言し、町がSDGs宣言証を交付しその取組を町の公式HP等に掲載することで、取組内容を「見える化」します。町内におけるSDGsの取組みの誘発と加速を図ることを目的とし、多くの事業所・団体がSDGsの視点を経営や事業活動に取り入れることで持続可能な成長につなげ、地域の自律的好循環の実現を目指します。

【対象者】

町内において事業または活動を行う個人事業主、法人その他団体

【宣言するメリット】

- ①町公式HPやSNS等で取組内容を紹介します
- ②町独自のSDGs宣言ロゴマークが利用できます
- ③ SDGsの取組向上のためのセミナー等を受講できます
- ④三島信用金庫による特別金利の融資を受けられます

【実施時期】 3月1日（水）～

【申込方法】 担当窓口で申し込み、または電子申請、郵送での申し込み

本件に関する問い合わせ先

〒411-8668 長泉町中土狩828番地 企画財政課企画調整チーム 担当：古屋
Tel : 055-989-5504 Fax 055-989-5585 E-mail : kikaku@town.nagaizumi.lg.jp

静岡県助産師会との災害時における 母子支援に関する協定を締結します 災害時の助産師との連携強化に向けて

全国で地震や風水害などの自然災害が多発しており、災害時に避難所などで妊産婦や母子の健康を守るため、静岡県助産師会と当町が災害時の協力に関する協定を締結します。

協定を締結することにより、避難所などで妊産婦や母子の健康管理、健康相談の支援を受けることができるようになります。



【協定名】

災害時における母子支援に関する協定

【協定の主な内容】

災害時における母子支援に関する支援協力について

【協定締結先】

静岡県助産師会

【協定締結日時等】

と き：3月14日（火）14：00～

と ころ：長泉町役場 西館 2 階 特別応接室

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 長泉町中土狩828番地 地域防災課地域防災チーム 担当：神山
Tel：055-989-5505 Fax：055-986-5656 E-mail：bousai@town.nagaizumi.lg.jp

「おくやみ窓口」を新設します ご遺族の方の手続きを支援

身近な方を亡くされたご遺族の不安な思いに寄り添うとともに、負担を軽減するため、必要な手続きを不備なく効率的に進めることができる「おくやみ窓口」を新たに開設します。

【事業概要】

開設時期／5月8日（月）～

開設場所／住民窓口課

内 容／

(1) ワンストップ窓口

葬儀後の水道使用中止届や高齢者外出支援サービス資格喪失届、後期高齢者葬祭費支給申請など、役場での各種手続きが基本的に一つの窓口（おくやみ窓口）で可能

※窓口でヒアリングするため、各種手続き洩れも防止

(2) 書かない窓口

亡くなられた方の氏名、住所、生年月日、死亡日などの基本情報をあらかじめ聴き取り、町で事前に印字した書類により手続きが可能

(3) 待たない窓口

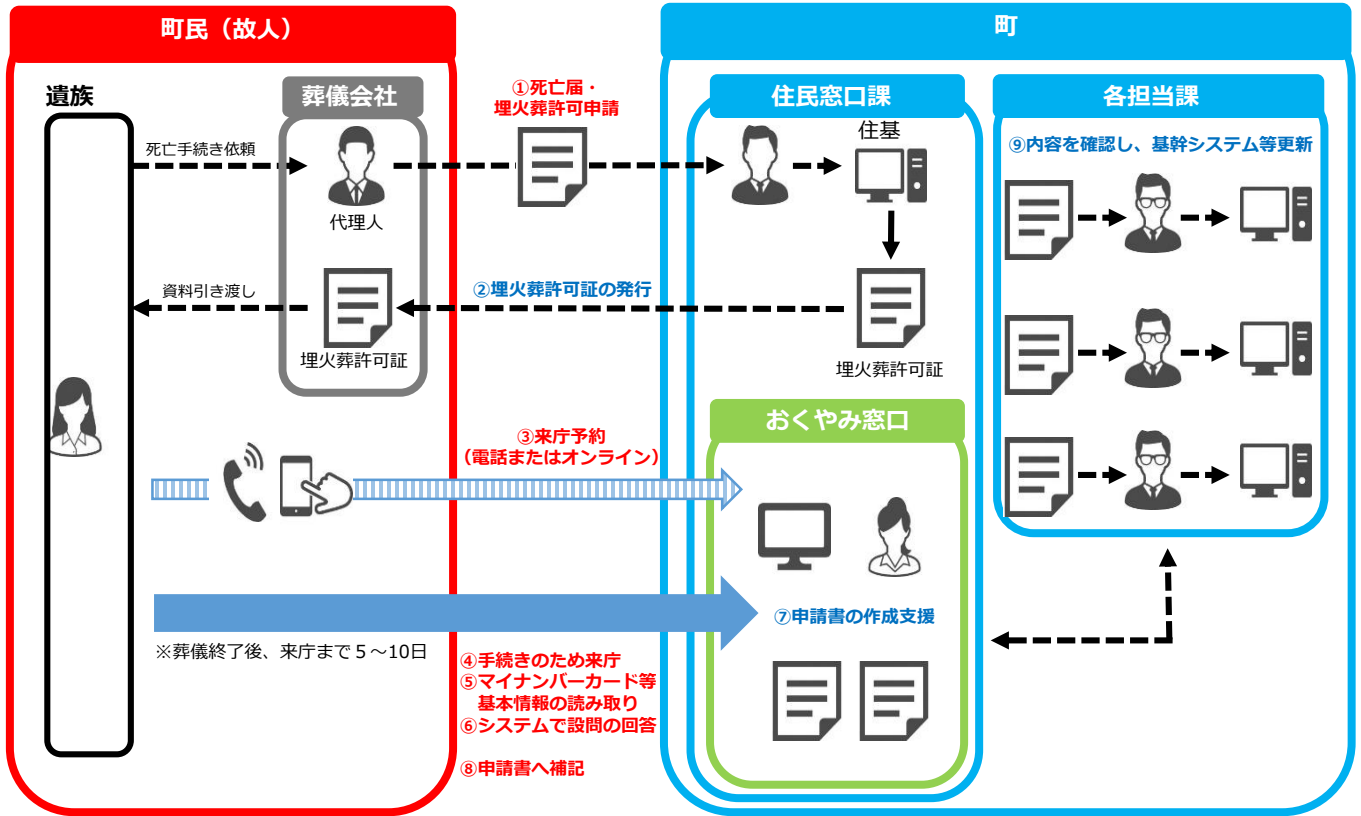
予約制のため、待たずに手続きが可能

その他／

- ・ 予約を原則とし、1日2組までの受付とします。なお、予約をせずに来庁され、おくやみ窓口の利用を希望される方については、窓口の混雑状況によりお待ちいただくことがあります。
- ・ おくやみ窓口で、死亡に関するすべての手続きが完了しない場合もあります。

※裏面「おくやみ窓口フロー」図を参照

おくやみ窓口フロー



【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 長泉町中土狩828番地 住民窓口課総合窓口チーム 担当：井出
 Tel：055-989-5509 Fax：055-980-0289 E-mail：madoguchi@town.nagaizumi.lg.jp

「パークゴルフ体験イベント」を開催します

パークゴルフの名プレーヤーである萩 史之さんを講師に、未経験の方にも広くパークゴルフに触れていただく機会とするため、体験イベントを開催します。

【事業概要】

と き / 3月18日 (土) 第1部 9:00~10:45 (予定) 36人

第2部 10:30~12:15 (予定) 36人

ところ / パークゴルフ場 (雨天: 桃沢野外活動センター)

内 容 / パークゴルフの楽しみ方や基本的なルールの解説と 9 ホールのプレー

講 師 / 萩 史之さん (パークゴルフアドバイザー、
国際パークゴルフ協会公認指導員)

※小学5年生からクラブを握り、18歳で第2回
JAL杯パークゴルフ選手権大会で優勝。現在、
居酒屋の店主を務めながら、全国各地で幅広い
世代に指導を行っている。



対象者 / 町内在住または在勤で小学生以上の方
(小学生は保護者同伴)

※個人でもグループでも参加可

申込方法 / ウェルピアながいずみ総合案内窓口で直接、

または電話 (055-989-5510) で申し込む

※応募者多数の場合は抽選とし、参加票 (はがき) の
発送をもって、当選者の発表とする

※1回の応募で4人まで申し込み可



参加賞 /

参加者特典として「ちょうどいいが いちばんいい」
ハンドタオルをプレゼント

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-0933 長泉町納米里549番地 健康増進課健康企画チーム 担当: 杉山
Tel: 055-989-5575 Fax: 055-986-8713 E-mail: zosin@town.nagaizumi.lg.jp

令和5年2月22日

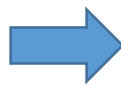
都市環境部門建設計画課

下土狩駅 駅前広場を改修します 交通結節点の強化・利便性の向上を目指して

下土狩駅は、年間約43万人が利用する町の交通拠点です。駅前広場は、バス・タクシーなどの公共交通の乗入をはじめ、一般車両の利用もある一方で、長年にわたり改修などの整備が行われず、路線バスの利用者には乗降時の歩道部との段差や、雨・日除けが少なく待ち時間に不便を与えるなど、交通結節点としての機能の不足が長年の課題となっていました。

そこで、鮎壺公園整備や下土狩駅周辺の活性化に向けた基礎調査を行う中で開催したワークショップにおいて意見集約を行い、都市再生特別措置法に基づき策定した都市再生整備計画のもと、下土狩駅前広場の交通結節点の強化・利便性の向上を目的に整備を進めます。

【駅前広場】



【整備概要】

事業名：下土狩駅前広場整備事業

整備面積：約1,500㎡

整備内容：用地取得 / ロータリー拡張 / シェルター設置 / 歩道整備など

事業費：5億2,700万円

国費率：50%

【スケジュール】

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
測量・設計/協議など				
用地取得				
改修工事				

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 長泉町中土狩828番地 建設計画課計画チーム 担当：木塚
Tel：055-989-5520 Fax：055-986-5905 E-mail：keikaku@town.nagaizumi.lg.jp

県道大岡元長窪線が開通します 都市計画道路池田柵線が全線開通

平成24年度から静岡県が整備を進めてきた県道大岡元長窪線（下長窪工区）の360メートルが3月18日（土）午後3時に開通します。

今回の開通区間は、国道246号から町道城山尾尻線間で、開通により都市計画道路池田柵線（国道246号～三島市街地）約2.1キロメートルが全線開通することとなります。全線開通により、三島駅北口から新東名高速道路長泉沼津インターへのアクセスが容易になり、町の発展に大きく寄与することが期待されます。

なお開通に先立ち、同日午前11時から静岡県と町の共催で「開通式典」を開催します。



【路線概要】

事業名：県道大岡元長窪線（都市計画道路池田柵線）下長窪工区

開通延長：L=360m

事業期間：平成24年度～令和4年度

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 長泉町中土狩828番地 建設計画課管理指導チーム 担当：富田・土屋
Tel：055-989-5521 Fax：055-986-5905 E-mail：kensetsu@town.nagaizumi.lg.jp

令和5年2月22日

都市環境部門産業振興課

さくらフェスタ in長泉 2023を開催します 遊びと文化交流の祭典

「遊びと文化交流の祭典」をテーマとしたさくらフェスタin長泉を3年ぶりに開催します。会場となる駿河平自然公園には吊り橋（遊々橋）や散策路も整備されており、オオシマザクラ約130本、ソメイヨシノ約80本、サトザクラ約50本など、およそ260本の桜が咲き誇ります。



【事業概要】

と き／3月25日（土）10：00～14：00

※荒天時は3月26日（日）に順延

ところ／駿河平自然公園駐車場周辺

主 催／長泉にぎわいづくりイベント実行委員会（事務局：長泉町産業振興課内）

内 容／

①出店

- ・ 飲食出店（一般飲食出店）
- ・ 趣楽市（一般参加者による趣味の手作り品の製作、実演、販売）
- ・ 長泉ブランドマルシェ（長泉ブランド認定品が集まる販売コーナー）

②イベントなど

- ・ バルーンアーティストの路上パフォーマンス
- ・ ポイントラリー
- ・ ネイチャーアート
- ・ アトリエ、自然公園をめぐるウォーキングツアー
- ・ ミニ本づくりワークショップ（井上文学館）
- ・ 町民半額デー（ベルナールビュフェ美術館）

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668長泉町中土狩828番地 産業振興課にぎわい企画チーム 担当：山田、渡邊
Tel：055-989-5516 Fax：055-989-5564 E-mail：sangyo@town.nagaizumi.lg.jp

令和5年2月22日

都市環境部門くらし環境課

サステナブル住宅を支援します 温室効果ガス（家庭部門）削減を目指して

これまでの太陽光発電やZEHなどのへの補助に加え、令和5年度から自宅の再生可能エネルギー設備から発電した電気をEVなどに充電し、またEVなどが保有する電気を自宅で利用できる仕組み（レジリエンス強化）を持つ「V2H充放電設備」の設置に対する補助を実施します。またこのV2H充放電設備の設置を条件に、EVおよびPHV、PHEV（プラグインハイブリッド車）の購入に対しても補助を実施します。

【対象者】

- (1)町内に住所を有する方
- (2)町税などの滞納がない方

【補助対象】

- (1)V2H充放電設備・太陽光発電システムなど

現に居住している戸建住宅（新築・既築）に設置する方

※V2H充放電設備の設置は、太陽光発電設備など、再生可能エネルギーから電気の供給を受けていること

- (2)電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド車（PHV、PHEV）

V2H充放電設備が設置された戸建住宅（新築・既築）に、新車（一般社団法人次世代自動車振興センターが「クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金」の対象車両）の状態で購入した自動車検査証上の所有者で、かつ使用者であること



【受付期間】 4月3日（月）～令和6年3月8日（金）

【予算額】 1,500万円

【補助金額等】

補助対象機器の種類	国補助金	補助金の額 (町上乗せ)
ZEH	55万円～	30万円
ZEH+	100万円	40万円
次世代ZEH+	100万円	50万円
次世代HEMS	112万円	
太陽光発電システム	ZEHに含む	10万円
家庭用蓄電池	ZEHに含む	10万円
家庭用コージェネレーションシステム	ZEHに含む	10万円
(新) V2H充放電設備	½上限75万円	5万円
(新) 電気自動車（EV）、 プラグインハイブリッド車（PHV、PHEV）	-	10万円

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 長泉町中土狩828番地 くらし環境課くらし環境チーム 担当：平川
Tel：055-989-5514 Fax：055-986-5905 E-mail：kankyo@town.nagaizumi.lg.jp

令和5年2月22日

都市環境部門くらし環境課

特殊詐欺対策電話機購入等に補助します

特殊詐欺被害の撲滅に向けて

特殊詐欺の手口のうち、オレオレ詐欺、預貯金詐欺、還付金詐欺、キャッシュカード詐欺盗による被害の約85%は固定電話であることから、固定電話による詐欺被害を未然に防止するため「特殊詐欺対策電話機の購入」および「NTT西日本による特殊詐欺対策サービス設置費用」に対して補助を実施します。

【サービスの概要】

自宅の固定電話に特殊詐欺対策アダプタを設置することにより、通話データを録音し、順次クラウド上の特殊詐欺対策AIサーバーに送信します。実際に起きた特殊詐欺の音源を元に特殊詐欺などの疑いがある場合には、通話中であっても瞬時にAIで解析し、事前に登録した本人や親族に対してメールや電話で通知することで注意喚起するサービスです。



【対象者】

- (1)65歳以上の高齢者がいる世帯または療育手帳所持者がいる世帯
- (2)町税などの滞納がない方
- (3)4月1日以後に特殊詐欺対策電話機等を設置し、かつ、詐欺対策機能などを適切に設定している方

【補助対象および金額】

- (1)特殊詐欺対策電話機の購入
(公財) 全国防犯協会連合会の推奨する新品の優良防犯電話推奨品の購入費用
上限 10,000円 (消費税等を含む。100円未満切り捨て)
※注: スマートフォン、携帯電話機を除く
- (2)NTT西日本による特殊詐欺対策サービスを利用するために必要な初期工事に要する費用
上限 8,800円 (補助対象経費の10分の10) (消費税等を含む。)
(内訳) 基本工事費4,950円、交換機等工事費3,300円、機器工事費550円
※ナンバーディスプレイ機能必須条件、月額使用料は自己負担

【受付期間】 4月3日(月)～令和6年3月8日(金)

【予算額】 13万8千円

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 長泉町中土狩828番地 くらし環境課くらし環境チーム 担当: 城戸
Tel: 055-989-5514 Fax: 055-986-5905 E-mail: kankyo@town.nagaizumi.lg.jp

令和5年2月22日

都市環境部門くらし環境課

中小企業者省エネルギー設備導入に補助します

現在、町の温室効果ガス排出量の約54%は産業部門が占めているため、中小企業者が実施する「省エネルギー設備の導入」に対して補助を実施しています。

令和5年度から県内2番目となりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴う景気の悪化、同感染拡大防止対策に係る中小企業者への支援対策として、「静岡県中小企業等省エネ設備導入促進事業費補助金」に町独自の上乘せ補助を追加し、温室効果ガス削減に向けた取り組みを実施します。

【補助対象者】

(共通)

- (1) 町内に事業所を有し、引き続き1年以上事業を中小企業者など
- (2) 町税等の滞納がない中小企業者など

(新規：県費上乘分)

- (3) 一般社団法人静岡県環境資源協会が定める「静岡県中小企業等省エネ設備導入促進事業補助金(以下「県補助金」という。)の交付決定を受けた中小企業者など

(現行)

- (4) 環境認証(エコアクション21 または ISO14001)を受けた事業所

【補助金額】

(新規：県費上乘分)

- (1) 補助対象経費から県費補助金の補助金額を差し引いた額の4分の1(上限100万円)

(現行)

- (2) 補助対象者、補助対象設備、補助率、補助額の変更なし

(例)事業費600万円の場合

(新規：県費上乘分)

- ・ 県費補助 200万円 (600万円×3分の1(県費補助率))
 - ・ 町補助金 100万円 (600万円－200万円(県費補助金)＝400万円(町補助対象額)
400万円(町補助対象額)×4分の1＝100万円(上限額))
 - ・ 事業者負担額 300万円 (600万円－200万円(県費補助金)－100万円(町補助金))
- 計 600万円

【受付期間】 4月3日(月)～令和6年3月8日(金)

【予算額】 260万円

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 長泉町中土狩828番地 くらし環境課くらし環境チーム 担当：平川
Tel：055-989-5514 Fax：055-986-5905 E-mail：kankyo@town.nagaizumi.lg.jp

子育て支援リスタート どうする ながいずみ!?

急速に進展する少子化の中、切れ目のない子育て支援により、出産したいと思うことができ、2人目以降を安心して生み育てられるよう、本町の強みである子育て支援を一步前に進めるため、子育て支援策を更に充実（リスタート）します。また、男性の家事・育児参画が、2人目以降の出生に大きく関わるといわれていることから、新たな担い手となるよう講座の開催や男性目線での子育て情報を発信します。

【支援策の概要など】

- 1 妊産婦応援タクシー利用助成事業 事業費：200万円（対象170人） ※県内初!!**

妊婦健診や出産後の産婦健診などを安心して受診できるよう、産前産後の必要な外出時にタクシーを利用する際の初乗り運賃20回分を助成します。
- 2 第2子保育料の完全無料化 関連事業費：4,500万円（対象200人）**

世帯年収やきょうだいの年齢に関係なく、保育所などを利用する第2子の保育料を無料化します。 **※県内初!!**
- 3 未来っこ応援事業（こども商品券交付） 事業費：1,300万円（対象1,300人）**

0歳（出生届提出時）、3歳（3歳児健診時）、6歳（小学校入学前）にこども商品券各1万円を支給します。 **※子育て支援に特化した「こども商品券」は県内初!!**

 - ・多胎児は1人当たり5千円追加、出生から6年間継続居住は2万円追加（令和6年度支給）
- 4 未来人定住応援事業奨励金 事業費：500万円（対象20人）**

平成28年度の制度開始時に制度にエントリーした「未来人」のうち、大学等卒業後就職し、町内に5年間在住した方に奨励金を支給します。

 - ・大学卒等：30万円、短大卒等：15万円
- 5 男性のための子育て支援事業 事業費：150万円（募集数30人）**
 - (1) 男性の家事・育児参画事業 事業費：100万円**

祖父や父が家事や育児の担い手として活躍するために、料理教室などの講座（NGF（Nice Grand Father）講座、NF（Nice Father）講座）を開催します。
 - (2) 男性による子育て情報発信事業 事業費：50万円**

NGF講座の受講者などによる、男性目線による子育て情報を発信します。
- 6 こども園等へのキャッシュレス決済本格導入 事業費：100万円（対象200人）**

預かり保育料や延長保育料の園での支払いにキャッシュレス決済を導入し、保護者の利便性を向上するとともに職員の事務負担を軽減します。

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 長泉町納米里549番地

健康増進課健康保健チーム 担当：藁科（妊産婦応援タクシー）

Tel：055-986-8760 Fax：055-986-8713 E-mail：boshi@town.nagaizumi.lg.jp

〒411-8668 長泉町中土狩828番地

こども未来課こども保育チーム 担当：杉山（第2子保育料無料化、町立園キャッシュレス決済）

Tel：055-989-5528 Fax：055-986-5905 E-mail：kodomo@town.nagaizumi.lg.jp

こども未来課子育て支援チーム 担当：日比（長泉未来っこ、未来人定住応援、男性のための子育て支援）

Tel：055-989-5573 Fax：055-986-5905 E-mail：kosodate@town.nagaizumi.lg.jp

公文書の性別欄を見直します

現在の公的機関の各種申請書等における男女二択の性別欄では、LGBTQなど性的マイノリティ（性的指向や性自認における少数者）と総称される方たちの選択肢がないことにより、苦痛を感じることもあると指摘されています。

町では、今年度中に第3次男女共同参画プランの完成を目指していますが、多様な性のあり方に配慮した取り組みの一環として、町の公文書のうち、性別欄のある書類について調査を実施し、医療上の理由や統計上性別情報が必要な場合を除き、ジェンダー不平等の改善を目指す施策などに影響が出ないよう考慮しつつ、性別欄の見直しを実施することで、誰もが生きやすい社会の実現を目指します。

【見直し概要】

- ・ 公文書のうち、町の裁量で見直しの可否を判断できる書類を対象
- ・ 業務上、性別情報が必要な場合を除き、性別欄は削除することを基本とし、削除できない場合は、多様な性に配慮した記載方法に変更

【見直し結果】

町の裁量で性別欄の見直しの可否を判断できる書類207件のうち、性別情報が必要な7件を除き、200件で性別欄を廃止または記載方法を変更

性別欄の削除事例

こども医療費受給者証、印鑑登録申請書など

性別欄の変更事例

町営住宅借受申込書、病後児保育事業利用申請書など

区分	件数	割合
令和4年4月1日時点で性別欄のある書類	385件	—
町の裁量で性別欄見直しの可否を判断できる書類	207件	53.77%
性別欄を削除できる。(要調整)	166件	43.12%
記載方法の見直しを検討できる。	34件	8.83%
記載方法の見直しを検討できない。	7件	1.82%
町の裁量では性別欄を削除できない書類	178件	46.23%

【変更後の様式等使用開始時期】

3月1日（水）～

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 長泉町下土狩1283-11 生涯学習課生涯学習チーム 担当：加藤、川崎
Tel：055-986-2289 Fax：055-988-7802 E-mail：syogai@town.nagaizumi.lg.jp

令和5年2月22日

教育部門生涯学習課

長泉町井上靖文学館 新企画展を開催します

開館50周年記念企画展 第1弾『井上靖と芥川賞』

井上靖文学館が11月25日(土)に開館50周年を迎えることを記念し、井上靖の原点に迫る企画展 第1弾『井上靖と芥川賞』を開催します。

井上靖は戦時中、新聞記者として多くの記事を書きましたが、終戦を機に小説の執筆を再開し、戦後の混乱期に小説「猟銃」と「闘牛」を書きあげました。両作品は、芥川賞にノミネートされ、「闘牛」により第22回芥川賞を受賞し、文壇デビューをしています。本企画展では、受賞作品のほか、芥川賞とのゆかりについて紹介します。

なお、本企画展終了後は、企画展 第2弾を予定しています。



【開催期間】 3月18日(土)～9月12日(火)

【場 所】 長泉町井上靖文学館 1階展示室 (長泉町東野515-149)

【展示内容】

(1) 小説を書き始めた大学時代

・京都大学時代に懸賞小説に連続当選し、映画会社に正社員としてスカウトされ、脚本を書いていた。その後、「流転」で千葉亀雄賞(サンデー毎日主催)を受賞し、それを機に毎日新聞社へ就職した経緯を紹介。

(2) 記者時代から芥川賞受賞まで

・文芸誌に掲載されるまでのいきさつを紹介。

(3) 芥川賞選考委員として

・評価した村上龍の選評原稿などを展示。

【展示資料】 芥川賞受賞記念時計、「闘牛」初版本、「猟銃」自筆原稿

【本件に関する問い合わせ先】

〒411-8668 長泉町下土狩1283-11 生涯学習課生涯学習チーム 担当：齊藤、徳山
Tel：055-986-2289 Fax：055-988-7802 E-mail：syogai@town.nagaizumi.lg.jp